



福島潟の自然を共に守り育む仲間

NPO法人

ねっとわーく福島潟(会員募集中!)

〒950-3328 新潟市北区前新田乙493

水の駅「ビュー福島潟」内(3階)

TEL.FAX:025-387-0284 E-mail:fukusimagata@ybb.ne.jp

2025.10.1号

2025.9.23 福島潟自然文化祭 自然学習園への来場者500名超え

丹精込めて手入れしてきた自然学習園は、子連れのお客さんや
幼き日のザリガニ釣りを懐かしむ? 中学生たちであふれていました。



釣りざおにはスルメのエサ

ザリガニ釣りの餌は、
スタッフもついつまみ
たくなるおいしいスル
メ。竿は、竹?と思
いきや、潟に自生す
る葦を利用。これぞ
ねっとわーく魂!
すべてのボランティア
スタッフの皆様お疲
れ様でした。

700匹以上の  が釣れました

数えてるから
店しけいないでね

福島潟生きものカルタ 42名
水辺の花さがし 152名
ザリガニつり 332名 の皆様
が参加されたほか
雁晴れ舎での野鳥観察に足を運
んでくださった方も...



「生きものカルタ」
準備OK!



最後の一枚 真剣勝負



名付けて Mr.オニバス 齊藤
オニバスの生育過程を説明中



ミルクの
におい



葛塚東小学校 3年生
特別版「秋の花さがし」



水辺の花さがし
ハッカ
サクランボ
ゲンジボショウ
ヒメクグ
などのサンプルを展示

オニバス池から、当日採集してきたオニバスの葉、
花、実...。本物を見せながらの説明を食い入
るように見つめる子どもたち。

特に、オニバスの実は最初表面の皮が浮き袋の
役割をしているので、流れていって、生まれた場
所でないと行ってしまうので、そこで芽生えの
時を待つ...。この瞬間「へええ〜」「勢力拡大!」
と、大いに感心していました。

秋の植物観察会
10月12日(日)

日時:10月12日(日) 午前9:00~11:30 集合:ビュー福島潟エントランス
参加無料、事前申し込み不要。のぼりを立ててお待ちしております。
今年最後の植物観察会です。深まりゆく秋を探しにぜひおいでください。